

●今月の法語カレンダー●
人の悪はとがめるが
自分の悪には 気がつかない
大平成雄

蓮如上人は「他人の悪いところはよく目につくものである。しかし自分の悪いところはなかなか気づかないのである。人指摘して言うことには、ただただよく耳を傾けてそのまま受け容れていくようにすべきであって、なぜなら自分では悪いところがなかなか気づかないからである。」とおっしゃっています。
耳が痛いことばです。お諭しとは全く逆、人に言われると余計に腹が立つ：仏さまの願いと正反対に向かっている私のすがたを知らされます。一年の始まりに当たり、この言葉を胸に刻んでおきたいものですね。

一月の行事

●朝の日曜礼拝
毎週日曜朝七時

一緒に参り致しますよう♪

●元旦会
(正信偈・御文章)

一日(日) 午後二時

初参りはお寺へどうぞ。

●仏教講座会

二十日(金) 午後一時半

お参り・法話・茶話会

講師 加戸利圓師(東京都)

●婦人の集い

十日(火) 午前十一時

「新年会」です。初めての方も大歓迎♪お気軽にどうぞ。

●第三回 お経練習会

二十八日(土) 午後三時

●ヨーガ教室

十一日・二十五日(水)

各午後十二時半

二月の行事

○仏教講座会 二十日(月)

○婦人の集い 十日(金)

初参りは家族でお寺へ
「元旦会」のご案内

新年明けましておめでとうございます。

一月一日(日) 元旦午後二時より、天真寺本堂にて「元旦会」が勤まります。世間は初詣でどこの神社も大にぎわいのようです。

おさい銭

百円玉一ツ
ぽんと投げて
手を合わす
おねがいごとの
多いこと

相田みつをさんの詩です。自分中心のお願い事を、都合よく並べるばかりでは、せっかく手を合わせる意味がありません。
うれしいこと楽しいことばかりではない、つらいことも悲しいこともあるけれど、仏法を聞き我が身を振

り返るなかで、さまざまなことを受け入れ、感謝の思いで日々を過ごすこと。

仏法は大切なことを教えてくれます。まさに今を生きる私たちのための教えなのです。

本当の教えに出遇うとは、お願いすることでも、すがることでもない、「生きる」から「生かされる」世界への大転換です。

改めて手を合わせることの大切さを考えてみませんか。

一年の始まりには、どうぞご家族でお寺にお参り下さり、仏さまの前で、今年も念仏とともに日々を生き抜く決意を新たに致しますよう。

また元旦朝七時からの「日曜礼拝」も勤まります。こちらにもぜひお参り下さい。



天真寺メンバーより 新年のご挨拶



【住職 西原恵照】
やわらかで
素直になりたいな…
きつと優しくなれると思
うから…

虚空のような宇宙のなか
で無量のいのちがうごめ
いている
地球も青々とした木々も
水も風も人間も犬も蟻さ
んも：
みんな平等に
そんな広大ないのちのは
たらきは私を一人を生か
すためのはたらきと知ら
せられる

無量のいのちの育みの中に
平成十八年元旦を迎えさせ
て頂きました

南無阿弥陀仏 合掌

【若住職 西原龍哉】
天真爛漫な微笑みの一年で
ありますように。

【坊守 西原悦子】

この人生において遇いがた
きことに今遇うことができ
ました。仏様のおはたらき
の深きご恩に目覚めせしめ
られる年でありますように。

【前坊守 西原敏子】

お念仏称えて今年も健やか
に過ごしましょう。

【衆徒 山口武典】

温もりのある言葉・心を大
切にと願っています。

【衆徒 西原静香】

皆さんと楽しく、元気いっ
ぱい！ご聴聞いっぱい！の
一年をと願っております。

【看板犬 ベル】

わらいの
たえぬ
ワンダフルな
一年を！



ご門徒さんと手を取り合っ
てお念仏繁盛に努めます。
今年もどうぞよろしくお願
い致します。

活動報告

★十二月の「仏教講座会」
では、若住職が法話デビュ
ー！その後の忘年会は、お
互いの親睦を深め、とても
楽しい会となりました。

また前住職の三回忌法要
も併せて勤め、改めてご門
徒お一人お一人の支えで天
真寺があることを実感致し
ました。皆様に感謝。

★八日の築地本願寺におけ
る「成道会布教大会」には、
十二名がご参加下さり、一
日どつぷりご法話を聴聞し、
貴重な機会となりました。
募金バザーも楽しかった
ですよ。

★ご門徒の富永さん、対馬
が境内にカサブランカの球
根を植えて下さいました。
来年が楽しみです♪

★今年も寺報を担当します。
寄稿等、皆様のご協力お願
い致します！（静香）



（平成十七年度 皆勤精勤表彰者）

オススメ！

春季彼岸会のご講師
ケネス田中先生の著書
『真宗入門』をお寺で
お分けします。

新しい視点で分かり
やすく書かれ、大変好
評となり、「築地新報」
ではテレビでおなじみ
の評論家・宮崎哲弥氏
に推薦されました。
ぜひこの機会に読ん
でみませんか。